

神戶港入港ニテ七日早朝換夜ヲ終リテ午前八時芽  
ニ突堤上陸帰朝セリ  
之ヨリ先日本海員組合ニ於テハ組石長 榎崎 猪太郎  
副組石長 亀井 司以下組石員多数 會旗ヲ揚ゲテ  
突堤ニ出迎ヘ友誼干保ニアル団体トシテ

海友婦人會幹部及會員

日本海員協會專務以下會員

商船同志會員

郵船屬員協會員

大日本船舶同好同志會員

日本労働総同盟所屬

株式ニ但石員

渡渡ニ但石員

鉄道工但石員

造船労働但石員

印刷労働但石員

大阪向上會代表者

等総數約二百名ハ各會旗ヲ携ヘテ埠頭ニ出迎ヘタル  
カ船ヲ將ニ着堤セトスルヤ神戶聯合會員ハ労働歌  
ヲ高唱シテ之ヲ迎ヘ碇泊スルヤ全員ニ乘船上甲板ニ  
整列 榎崎組石長ノ柱ヲ筒傘ナル歓迎ノ辞ヲ  
宣讀 顧問 谷 祥アリ 米窪 顧問 万歳ヲ三唱シテ  
一同下船 徒歩ニテ柴町六百 海員但石本部ニ介少  
旗 上午前十時無事散會セリ

米窪ハ數日後上京 労働代表委員 鈴木 文治 顧  
問 川村 保太郎 等ト共ニ内務省ヲ訪問シタル後各